

1 平成27年産 主要作物の生育概要（総括）

作物名	生育状況									農作業状況			
	生育概況（最終調査値）					生育期節							
水稲 (うるち)	項目	稈長	穂数	穂長	遅速日数	活着期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	移植期	移植終	収穫期	収穫終
	本年	64.7	695	15.6	遅7	5/27	7/1	7/30	9/21	5/23	5/28	10/1	10/11
	平年	65.1	663	16.4		5/31	6/29	7/27	9/14	5/27	5/31	9/24	10/2
	平年比	平年並	平年並	やや短		早4	遅2	遅3	遅7	早4	早3	遅7	遅9
秋まき小麦	項目	稈長	穂数	穂長	遅速日数	起生期	幼穂形成期	出穂期	成熟期	は種期	は種終	収穫期	収穫終
	本年	79.1	788	9.3	遅1	4/13	5/3	6/7	7/22	9/16	10/1	8/1	8/4
	平年	71.7	594	8.8		4/23	5/12	6/11	7/21	9/18	9/28	7/28	8/1
	平年比	やや長	多	平年並		早10	早9	早4	遅1	早2	遅3	遅4	遅3
ばれいしょ	項目	茎長	茎数		遅速日数	萌芽期	着蕾期	開花期	茎葉黄変期	植付期	植付終	収穫期	収穫終
	本年	68.4	3.3		早3	5/29	6/18	7/1	8/24	5/7	5/10	9/10	10/1
	平年	65.0	3.0			6/7	6/21	7/3	8/27	5/13	5/18	9/17	10/8
	平年比	平年並	やや多			早9	早3	早2	早3	早6	早8	早7	早7
大豆	項目	草丈	葉数	着莢数	遅速日数	出芽期	開花期	成熟期		は種期	は種終	収穫期	収穫終
	本年	74.8	8.1	555.7	遅5	6/8	7/26	9/26		5/24	5/29	10/20	10/27
	平年	70.2	8.6	522.9		6/7	7/18	9/21		5/24	5/28	10/18	10/25
	平年比	やや長	やや少	やや多		遅1	遅8	遅5		±0	遅1	遅2	遅2
小豆	項目	草丈	葉数	着莢数	遅速日数	出芽期	開花期	成熟期		は種期	は種終	収穫期	収穫終
	本年	55.1	10.3	310.6	遅6	6/15	8/2	9/15		5/26	5/30	9/24	10/7
	平年	69.3	10.7	311.2		6/11	7/27	9/9		5/27	6/1	9/21	9/29
	平年比	短	平年並	平年並		遅4	遅6	遅6		早1	早2	遅3	遅8
菜豆 (金時)	項目	草丈	葉数	着莢数	遅速日数	出芽期	開花期	成熟期		は種期	は種終	収穫期	収穫終
	本年	53.4	3.8	137.1	遅4	6/13	7/19	8/31		5/30	6/1	9/10	9/18
	平年	47.1	4.3	135.1		6/13	7/12	8/27		6/1	6/4	9/5	9/14
	平年比	長	少	平年並		±0	遅7	遅4		早2	早3	遅5	遅4
てんさい	項目	草丈	葉数	根周	遅速日数	出芽期				移植期	移植終	収穫期	収穫終
	本年	58.2	26.7	39.4	早4	3/30				5/4	5/16	10/21	10/27
	平年	53.1	22.9	38.9		4/1				5/13	5/21	10/21	10/28
	平年比	やや長	多	平年並		早2				早9	早5	±0	早1
牧草 (チモシー)	項目	1番草丈	2番草丈		遅速日数	萌芽期	出穂期			1番草収穫期	1番草収穫終	2番草収穫期	2番草収穫終
	本年	90.3	61.2		遅7	4/20	6/13			7/5	7/20	9/5	9/17
	平年	76.9	70.5			4/25	6/18			6/28	7/13	9/2	9/17
	平年比	やや長	やや短			早5	早5			遅7	遅7	遅3	±0
とうもろこし (サイレージ用)	項目	稈長	葉数		遅速日数	出芽期	絹糸抽出期	乳熟期	黄熟期	は種期	は種終	収穫期	収穫終
	本年	266.1	17.3		遅4	6/10	8/5	8/30	9/25	5/29	6/5	10/6	10/18
	平年	258.1	15.7			6/9	8/4	8/30	9/21	5/29	6/5	9/28	10/10
	平年比	平年並	やや多			遅1	遅1	±0	遅4	±0	±0	遅8	遅8

※草丈・稈長・穂長・根周・球茎＝cm 穂数・着莢数＝㎡当たり 葉数＝枚

生 育 概 要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 好天により出芽・苗質は良好だった。移植期は4日早く、活着も早く良好で、分けつ始も早まった。 ・ 分けつ始以降は低温・寡照が長期間続き生育が停滞。平年より幼形期で2日、止葉期で5日遅れた。 ・ 冷害危険期からは一転して高温・多照に経過。花粉形成障害は回避され、開花・受精も良好だった。 ・ 登熟前半は高温に経過し順調に進んだが、後半は低温・寡照が長期間続き弱勢穂の整粒化が進まず成熟期は平年より7日遅れた。断続的降雨で収穫も遅れたが気温が低く品質低下はわずかだった。 ・ 蛋白は低めだが青米・白未熟粒・胴割れ粒が例年より多かった。出荷収量はほぼ平年並だった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 融雪期が4月7日で平年より11日早く、起生期は10日早まり、雪腐病は少なかった。 ・ 5月以降、適度な降雨があり草丈、茎数とも平年を上回って経過し、穂数確保につながった。 ・ 幼穂形成期は9日、出穂期は4日早かったが、6月の低温・日照不足により成熟期は1日遅れた。 ・ 収穫作業は平年並に始まったが、3日遅れて終了した。 ・ 収量は製品で439kg/10a、歩留まり74%となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 融雪が早く、植付作業は順調に進み平年より6日早く、萌芽期も9日早かった。 ・ 6月の低温・日照不足により着蕾期は3日早に、終花期は2日早と生育はやや緩慢となった。 ・ 7月の塊茎肥大期の適度な土壌水分・気温により、茎長・茎数は平年を上回って経過した。 ・ 塊茎の肥大が早まり、収穫期は7日早、収穫作業は順調に推移し7日早く終わった。 ・ いも数は平年並であったが、1個重が大きく澱粉価・規格内収量は高かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ は種作業は平年並に行われたが、6月上旬の低温によりやや停滞し、出芽期は1日遅れた。 ・ 6月下旬～7月上旬の低温・日照不足により生育は停滞し、開花期は平年に比べ8日遅れた。 ・ 草丈・葉数は前半平年を下回ったが、後半から回復し、草丈、着莢数は平年並となった。 ・ 成熟期は平年より5日遅く、収穫作業は2日遅く推移し終了した。 ・ 品質は百粒重が平年より小さかったが、収量は平年並となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ は種作業は平年並に行われたが、6月上旬の低温により停滞し、出芽期は4日遅れた。 ・ 6月下旬～7月上旬の低温・日照不足により生育は停滞し、開花期は平年に比べ6日遅れた。 ・ 草丈・葉数は前半平年を大きく下回ったが、後半から回復し、葉数・着莢数は平年並となった。 ・ 成熟期は平年より6日遅く、収穫作業は8日遅く始まり、8日遅れで終わった。 ・ 品質・収量は平年並となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ は種作業は平年より2日早まったが、6月上旬の低温により、出芽期は平年並となった。 ・ 6月下旬～7月上旬の低温・日照不足により、開花期は平年に比べ7日遅れた。 ・ 草丈・葉数は前半平年を下回ったが、後半から回復し、葉数・着莢数は平年並となった。 ・ 成熟期は平年より4日遅く、収穫作業は9日遅く始まり、4日遅れで終わった。 ・ 品質・収量は平年並となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 融雪が早く、移植作業は平年より9日早まった。 ・ 初期生育は順調で、6月下旬～7月上旬の低温・日照不足により停滞したが7月中旬以降回復した。 ・ 7月以降草丈・葉数・根周は平年を上回って推移し、最終的な生育は平年より4日早かった。 ・ 収穫作業は9日遅く始まり、1日早く終わった。 ・ 収量・糖分は、平年より高かった。
<p>(1 番草)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 融雪が早く、萌芽期は平年より5日早く、その後の生育も順調に推移した。 ・ 収穫時期の断続的な降雨により、収穫作業は進まず、平年より7日遅れとなった。 <p>(2 番草)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1番草の収穫が遅れたため、生育は遅れた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ は種作業は平年並に行われたものの、低温により出芽はやや遅れた。 ・ 6月下旬～7月上旬の低温により生育は停滞したが、その後の高温により生育は回復傾向となった。 ・ 8月下旬からの低温により登熟が進まず、黄熟期は平年より4日遅れた。 ・ 断続的な降雨の影響で収穫作業は遅れた。

※収量品質の良否判定(平年比)=かなり不良:70~89% 軽い不良:90~94% やや不良:95~98%
 並:99~101% やや良:102~105% 良:106%以上